令和３・４年度

飯舘村建設工事等入札参加資格審査申請書

作成チェックリスト（基本受付用）

☆　申請書の作成に当たっては、各様式の記載例や記入上の注意をよくお読みください。また、提出前に作成した申請書、添付資料及び提示資料に誤りや記載漏れがないか再確認願います。

☆　誤り、漏れの多い点を以下のチェックリストに記載しましたので、確認の参考にしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| ０　提出にあたって | |
| □ | Ａ4ファイルに申請書様式を綴り、背表紙には申請者名を記載したか。 |
| １　製造入札参加資格審査申請書（第７号様式） | |
| □ | 「製造」の有資格者名簿への登録を希望しているか。（申請区分は正しいか）  ※例　20t未満の船舶販売は、物品購入の資格審査へ申請要（出納局入札用度課所管） |
| □ | 過去３年間の状況について、申請書裏面様式を記載・添付したか。  （品目の追加申請の場合は記載不要） |
| ２　営業所及び委任関係一覧表（第４号様式その２（測量等、製造）） | |
| □ | 委任先を設ける場合、本様式を作成したか。 |
| □ | 委任先とする営業所等のみ記載したか。（委任先としない営業所等は記載不要） |
| □ | 【県内業者】１建設事務所管内につき委任先は１箇所までとしたか。  ※１営業所に複数管内を委任することは可 |
| 【県内業者】主たる営業所の所在する建設事務所管内に、委任先を設けていないか。 |
| 【県外業者】委任先は１カ所のみとしたか。  　※２カ所以上の設定は不可　※委任区域は県内全域である |
| □ | 記載内容が、下記「３　委任状兼使用印鑑届」と一致しているか。 |
| ３　委任状兼使用印鑑届 | |
| □ | 委任先を設ける場合、本様式を作成したか。 |
| □ | 「委任する業務種別」には、「製造」と記載したか。 |
| □ | 「委任期間」を「令和3年4月1日～令和5年3月31日」と記載したか。  （それ以外の記載は不可） |
| □ | その他、所定の項目を全て記載し、押印もしたか。（記載例、記入上の注意　参照） |
| ４　職員数並びに営業年数（第９号様式） | |
| □ | 飯舘村の「工事」「測量等」の資格にも申請している場合、そちらに申請した職員を重複して計上していないか。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ５　直前２年における実績高調書（第８号様式） | | |
| □ | | 消費税抜きで作成したか。 |
| □ | | 審査基準日の直前２営業年度における申請製造品目の実績高を記載したか。 |
| □ | | 財務諸表と記載内容が整合しているか。 |
| ６　納税証明書 | | |
| □ | 税金の未納はないか。（ある場合は申請不可。） | |
| □ | 申請日から３ヶ月以内に発行された証明書を添付したか。 | |
| □ | 【県内業者】所定の証明書を全て添付したか。  （「必要書類一覧」「添付書類に関する注意事項」参照） | |
| 【県内業者】自動車税の課税がない場合も、「課税なし」の証明書を添付したか。  （例　全てリース車の場合） | |
| □ | 【県外業者】消費税及び地方消費税の納税証明書を添付したか。 | |
| 【県外業者】県内に営業所がある場合は、加えて法人（個人）県民税、事業税及び自動車税の納税証明書を添付したか。  ※自動車税の課税がない場合も、「課税なし」の証明書が必要。（例　全てリース車の場合） | |
| ７　製造データ入力票 | | |
| □ | | 「１ 本社又は本店情報」を申請書の記載と突合したか。 |
| □ | | 「２ 企業情報」の営業年数が、上記「４　職員数並びに営業年数」の記載と一致しているか。 |
| □ | | 「２ 企業情報」の平均製造高が、上記「５　直前２年における実績高調書」右下の金額と一致しているか。 |
| □ | | 「３ 受任者情報」を上記「２　営業所及び委任関係一覧表」と突合したか。 |

**〇審査のポイント**

下記の内容が正しく記載・添付されていないと、審査ができないため、書類を作成し直しの上、再度郵送していただく場合もありますので、もう一度ご確認ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 最終チェック(審査のポイント) | |
| □ | 商業登記簿謄本を添付したか。(個人の場合は身分証明書) |
| □ | 実績高調書の平均年間製造高とデータ入力票の平均製造高が一致しているか。 |
| □ | 納税証明書を添付したか。 |